

別記様式第1号の2の2の3の3(第4条の2の15関係)

記入例

自衛消防組織設置(変更)届出書(1)

平塚市消防長 殿		(2)年 月 日
管理権原者		
住所 (3)		
氏名(法人の場合は、名称及び代表者氏名)		
下記のとおり自衛消防組織を設置(変更)したので届け出ます。		
記		
防火対象物の所在地	(4)	
防火対象物の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	(5)	
防火対象物の用途 (変更の場合は、主要な変更事項)	(6)	
防火対象物の延べ面積及び階数 (変更の場合は、主要な変更事項)	(7)	
管理について権原が分かれている 場合の当該権原の範囲	(8)	
自衛消防組織の内部組織の編成	(9)	
自衛消防要員の配置	(10)	
統括管理者の氏名及び住所	氏名	(11)
	住所	(12)
自衛消防組織に備え付けられて いる資機材	(13)	
受付欄*	経過欄*	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 統括管理者の資格を証する書面を添付すること。

3 ※印の欄は、記入しないこと。

No.	項目	記入要領
1	(1) 「設置 (変更)」	「設置 (変更)」のうち、不要の文字を二重線で抹消します。
2	(2) 年月日	届出書の提出年月日を記入します。
3	(3) 管理権限者	<p>1 当該防火対象物の管理について権限を有する者の住所、氏名を記入します。 (法人の住所、名称及び代表者の 職、氏名を記入します。)</p> <p>2 個人企業の場合は、住所登録のしてある住所とします。</p> <p>3 政令第4条の2の5第2項に該当する場合で、代表者により届け出る場合は、管理権限者の後ろに (代表者) と記入する。(この場合、他の権限者の委任状を添付すること。)</p>
4	(4) 防火対象物の所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。
5	(5) 防火対象物の名称	当該防火対象物の名称を記入します。
6	(6) 防火対象物の用途	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により「工場・作業場、(12)項イ」「事務所、(15)項」「特定用途複合、(16)項イ」の要領で記入します。
7	(7) 防火対象物の延べ面積及び階数	当該防火対象物の延べ面積及び地階を除いた階数を記入します。ただし、複合用途防火対象物の場合は、延べ面積及び自衛消防組織設置防火対象物の用途に供される部分の床面積の合計及び最上階の階数を記入します。
8	(8) 管理について権限が分かれている場合の当該権限の範囲	<p>1 管理権限者の権限の範囲について記入します。 (消防計画との整合を確認します。)</p> <p>2 連名又は代表者により届け出る場合は、各管理権限者の権限の範囲がわかるように記入します。</p>
9	(9) 自衛消防組織の内部組織の編成	当該防火対象物の自衛消防組織の内部組織編成を記入します。
10	(10) 自衛消防要員の配置	当該防火対象物の自衛消防組織における自衛消防要員の配置を記入します。
11	(11) 氏名	統括管理者となる者の氏名を記入します。
12	(12) 住所	統括管理者となる者の住所を記入します。(住民登録のしてある住所)
13	(13) 自衛消防組織に備え付けられている資機材	当該防火対象物の自衛消防組織に備え付けられている資機材について記入します。